

報

2

February 2011

No.1291

日本一由緒正しい「開運」特集号！

画

婦

中川政七商店
“開運”新札入れ
成功と金運アップ
への道！



※新札入れの中身は
含まれません。
付録は1冊に1つです

2011年

開運法

日本人の「基本のき」

風水、陰陽五行、ムーンパワー、
衣食住の知恵で家族の幸せを招く

別冊付録

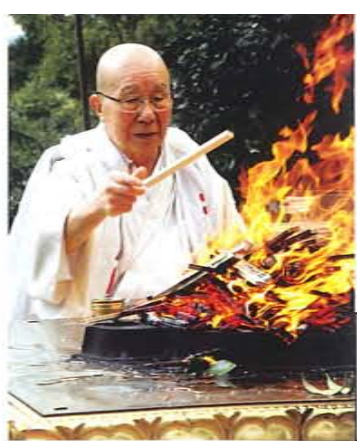
鶴、亀、松、梅……おめでたい吉祥文様

開運新札入れ

がついています

中川政七商店
「遊中川」
デザイン





岐阜県の大興寺では毎年11月3日に酒井大阿闍梨の護摩供養を実施。開運を祈願し毎年訪れる人も。☎0585-22-2289

「生き仏」酒井大阿闍梨様のお加持。なんとも心強い気持ちになりました

丸山佳子さん「ライター」

現在84歳の生き仏様に願いを書いた護摩木を焚いていただき、お加持（念珠などで頭や肩に触れていたこと）を受ける。丸山さんの開運法は、なんともありがたいもの。「荒行中の荒行、千日回峰行を2度満行された酒井雄哉大阿闍梨様の護摩供養が行われるのは、比叡山以外では岐阜県の大興寺だけ。しかも大興寺では参加者全員がお加

持を受けられると聞き、伺いまして。護摩供養は荘厳で、祈りが炎とともにあると実感。お加持は重く、お慈悲を感じました」



指輪は処方をもとに街の宝飾店に注文。真珠×シルバーにはイライラ解消、サンゴ×14金には健康増進の効果あり。ガイド紹介や旅行の相談はインド旅行専門会社・バイシャリトラベルズ ジャパンがおすすめ。☎03-3495-2829

インドで処方してもらった天然石リングでエネルギーチャージ

西川有加子さん

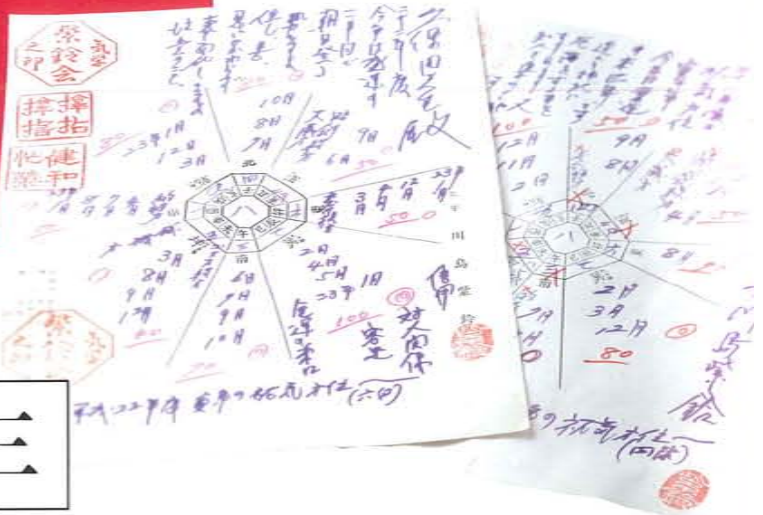
「昭和西川／泰道リビング常務取締役」一般の人からマハラジャまでお抱え占い師がいるインド。西川さんも6年前のインド旅行で占星術師を訪れました。「インド

には「宝石療法」という思想があるそう、私に必要なパワーをもつ指輪を占い師さんが処方してくれたのです。宝石の種類、大きさ、地金、着ける指、最初に着ける曜日や時刻まで指定されて興味深かったです。当時ストレスをためやすく、体調も崩しがちだったのが解消！指輪の効果だと信じています」

すぐに実践できる口コミ情報

これも開運あれも開運

編集部が信頼する8人の方々におすすめの開運法を教えてくださいました。今からすぐに取り入れることができる。とっておきの情報が満載です。



川島紫鈴先生が鑑定。京都と東京に事務所あり。☎075-465-2272 / 03-3333-5905 ※早朝・深夜を避けて「婦人画報を見た」とご連絡を。電話が繋がりにくい場合も。

「気学に基づく「方位取り」を続けて運気は上々です」久保田康夫さん「写真家」

特定の期間に一定の利益がある吉方位に移動し、地の物を買ったり、口にしたり、温泉に浸かるなどしてその土地のパワーを取り入れ運を上げる。中国古来の方位学「気学」に基づく「方位取り」を十数年実践する久保田さん。「年に一度自分の吉方位をみてもらい、できるだけ従う。効果を感じているので続けています」。実印は下の名前で、動物性の素材を避け栴檀の判子に。敬愛していた開運に詳しい大叔父の強いおすすだそう。



成功した方々に共通する習慣は、日本の古きよき心がけでした。山縣かほりさん「着物ライフコンサルタント」

芸術家やスポーツ選手、実業家などのインタビューを掲載するメールマガジン「日刊スゴイ人！」の運営に携わる山縣さんの開運法は、感謝すること。「偉業を成した方々にお話を伺うと、皆さんが感謝の言葉を口にされます。逆境も成長の機会と捉えるのが開運の秘訣」。感謝の心が湧く神社も、好きな場所。「神社人」というサイトがいい。神社が身近になります」

四



毎朝無料で届くメールマガジン「日刊スゴイ人！」。登録はウェブサイトから (http://sugoihito.or.jp/)。「神社人」(http://jinjain.jp/) は神社のポータル&コミュニティサイト。発起人を務めるのは東條英機の曾孫・東條英利氏。



ヒマラヤ聖者直伝の瞑想を実践。多忙な日々のなかで自分を取り戻す

小杉幸子さん

「インリアル代表取締役PRディレクター」経営者、PRディレクター、そして主婦と、多様な顔をもつ小杉さんが日課にしているのが瞑想です。「コミュニケーションを仕事にしているので、特に体が疲れているときなどは、心も弱りがち。ときには捨てることになってしまったりすることも。そんなときは瞑想で日常から一歩離れることで、自分があるがままを認めることができ、心配事がすっと軽くなります。たった10分、どこでもできる瞑想は、手軽な開運方法だと思います」

六



印鑑は常に携帯し、「押しまくる」ことを推奨される。裏地さんは、名刺や著書、年賀状のデザインに大活用。



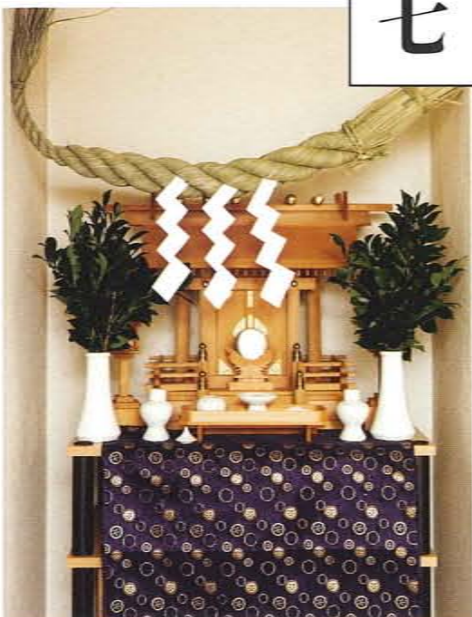
三宿の「山本印店」で作った開運の印鑑。著書、名刺、年賀状にも

「開運する」という評判で、日本全国、海外からも依頼が絶えないのが、東京・世田谷区の「山本印店」。「10年前はまだ予約制ではなく、長時間行列して作っていたいただきました。それまで使ってきた印鑑をすべて持参し、自分の生年月日を伝えると、ご



詳しいインフォメーションは掲載不許可。ただし「山本印店」で検索するとホームページが見つかります。

七



伊勢で創業70年以上の「宮忠」(☎0120-074-138 http://www.ise-miyachu.co.jp/)では家庭用の茅葺き神棚などが5万円前後から揃います。



嫁入り道具が「神棚」でした。毎朝、メデイテーション感覚で祈ります

クリヴェイリ文古さん「草月流理事」

神職の両親から、結婚祝いに贈られたという伊勢の神棚。「床の間や居間など、生活の中心になる部屋に置くのが常識でしょうが、私は国際結婚なので、神棚も仏壇もプライベートルームに設置しています。毎朝、水、塩、酒を交換してから二礼三拍手してお祈りします。毎年伊勢神宮でいただくものと氏神の御神札を重ねて祀り、青々とした神も供えます。最初は無関係をよくおつていた夫も、最近「日本は各家に小さい神社がある」と感動して海外出張の前などに手を合わせています」

八

水野克比古



阿婆古 祀井火通要慎

方位学、姓名学、四柱推命……「西陣生まれですから、当たり前のごい」水野克比古さん「写真家」

出生時には、あの陰陽師・安倍晴明を祀る「晴明神社」で「克彦」と名づけられた水野克比古さん。「京都人が姓名の字画にこだわるのは珍しくはないことですが、20代のころ、写真家として立つならば「彦」を「比古」

相川さんが肉声でナビするCD付き。「ヒマラヤ聖者の知恵があふれる瞑想法」(主婦の友社)



ヒマラヤ聖者・相川圭子さんの教えを勉強中。「ヒマラヤ聖者のいまを生きる知恵」(PHP研究所)

五



速いが消えやす過ぎの心が得られるヒマラヤ五千年の秘蔵